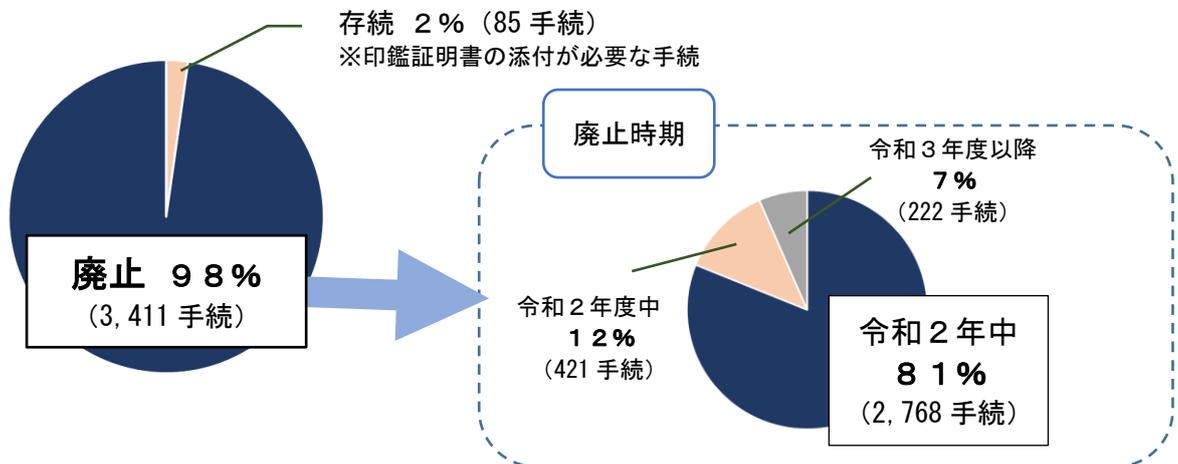


## 県庁のデジタル化推進の取組

- ◆県に対する手続のうち、98%の手続について押印の義務付けを廃止！
- ◆押印の見直しを踏まえ、順次、手続のオンライン化を推進！
- ◆県庁のデジタル化を全庁的に推進するため、「デジタル推進室」を設置！

## 1 押印の見直し



- 令和2年中に廃止を行う手続のうち、申請件数の多い手続（年間）
  - 特定医療費（指定難病）支給認定申請書 約 12,000 件
  - 岡山県建設工事入札参加資格審査申請書 約 2,600 件
  - 岡山空港制限区域立入許可申請書 約 1,100 件

## 2 行政手続のオンライン化

行政手続の原則オンライン化を目標に、押印の見直しを踏まえ、手続ごとに本人確認の在り方や添付書類の必要性等を再検討し、可能なものから順次オンライン化を進める。

## 3 新たな組織の設置

県庁のデジタル化を全庁的に推進するため、令和3年1月1日、総務部に「デジタル推進室」を設置する。